

記入例

大分市国民健康保険傷病手当金支給申請書③(事業主記入用)

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入ください。

被保険者氏名		国保 二郎	
①新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服することができなかった期間の属する月における勤務状況 【出勤は○】、【有給休暇は△】、【その他の休暇(賃金が生じない)は/】、【上記の事由による無給休暇は×】、【上記の事由による休暇で賃金の一部又は全部が支払われた場合は□】でそれぞれ表示してください。で表示してください。			左記の事由による 無給休暇の日数
令和 2 年 3 月	1 2 ③ ④ ⑤ 6 7 ⑧ 9 10 11 12 13 14 15	16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	10
年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	
上記の期間で①の労務に服することができない期間中に支払われた賃金等がある場合は記入してください。			
②新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服することができなかった期間の属する月の直近3か月の勤務状況 【出勤は○】、【有給休暇は△】、【上記の事由による無給休暇は×】、【その他の休暇(賃金が生じない)は/】、【その他の休暇(賃金が生じた)は○、△、= の】でそれぞれ表示してください。			賃金が生じた日数 (○、△、= の)
令和 2 年 12 月	1 2 ③ 4 5 6 7 ⑧ 9 10 11 ⑫ ⑬ 14 15	16 17 18 19 ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	9 日
令和 3 年 1 月	1 2 3 4 5 ⑥ 7 ⑧ 9 10 11 12 ⑬ ⑭ 15	16 17 18 ⑰ ⑱ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	8 日
令和 3 年 2 月	1 ② 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9 10 ⑪ 12 ⑬ ⑭ 15	⑮ 17 18 ⑰ ⑱ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	10 日
年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日
②の期間に対して、賃金を支払いましたか？ 1. はい 2. いいえ		給与の種類 <input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 時間給 <input type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 歩合給 <input checked="" type="checkbox"/> 日給月給 <input type="checkbox"/> その他	賃金計算 締日 毎月末日 支払日 1. 当月 2. 翌月 25 日
②の期間の課税対象となる賃金支給状況をご記入ください。ただし、期末勤勉手当(賞与)は除く。			
期間	単価(円)	12月 1日 ~ 12月 31日 分 (A) 支給額(円)	1月 1日 ~ 1月 31日 分 (B) 支給額(円)
区分	100000	900000	800000
基本給	100000	900000	800000
時給			
手当			
手当			
手当			
現物給与			
計		900000	800000
		賃金支給総額(上記(A)~(C)の合計)	
		270000円	
賃金計算方法(欠勤控除計算方法等)についてご記入ください。			
天引き等を行う前の総支給額をご記入ください。			
令和 2 年 〇 月 〇 日			
上記のとおり相違ないことを証明します。			
事業所所在地		▲▲県●●市■町1丁目2番3号	
事業所名称		(株)国保サービス	
事業主氏名		国保 花子	
担当者氏名		府内 はな	
電話番号		097 - XXXX - XXXX	

①労務に服することができなかった期間で「□」(賃金の一部又は全部が支払われた場合)のしるしをつけた日があるときは、賃金の合計額を記入してください。

勤務ができなくなった日から起算して3日を経過した日の属する月の前3カ月

《注意》
 ◎通勤手当は非課税部分を除いた額を記入。
 ◎期末勤勉手当(賞与)を除いた額を記入。

【記入例】
 3月10日から勤務することができず、3日を経過した3月13日の属する月の前3カ月の12月、1月、2月を記入します。

事業主が証明するところ

支給した賃金内訳